

### 10 月 28 日橋北ホームページが完成

基本構想第 2 分科会で今年度取り組んでできました橋北地区ホームページが開設されました。アドレスは PC・スマホ共通で <http://kyohoku-syunso.sakura.ne.jp/core/> です。検索するときは「橋北びより」で検索してください。開設から 2 か月の HP 閲覧者は 1213 名、1 日の最高閲覧数は 700PV (R4. 1.6 現在)。ぜひ 1 度のぞいてみては。

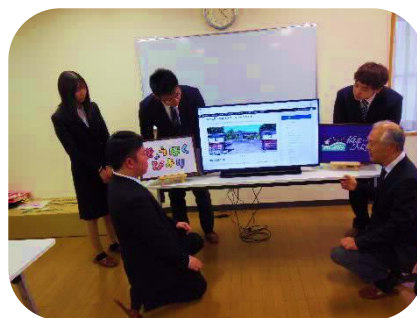
制作した飯田コアカレッジの学生さんは 4 人。「夏休み期間に教育会館やお店の取材にうかがって地区さんの温かみを知った」「地域の皆さんと交流しながら、自分たちの技術を発揮して制作できたことは自分にとっても喜ばしいことだった」と作成過程を振り返ってくれました。



【QR コード】



【中央 4 人が制作した学生】



【苦労話を聞きながら】

### スポーツ大会 12 月 5 日 開催

橋北大運動会が中止となったため代替事業として公民館が企画したスポーツ大会は、12 月 5 日に、18 チーム 70 人が参加し開催されました。競技種目は囲碁ボールとペタンク



の 2 種目。総合 1 位は伝馬町 1 丁目「大江山」でした。

昔の遊び(けん玉等)では、けん玉で「トメケン」ができると大きな歓声が上がりました。閉会式では、お米 5 kg が 10 人に当たる抽選会も行われました。



【できるかな トメケン】

### 発電機の購入 ありがとう赤い羽根募金

橋北自主防災会は、令和 2 年度共同募金 安心・安全なまちづくり活動公募配分事業により防災備品としてインバーター発電機を 12 月に購入しました。臨時駐車場の防災倉庫に保管しています。



## 今年のテーマは“愛”と“みんなの笑顔” 橋北イルミネーション点灯式

旧飯田測候所を会場に今年で13回目の橋北イルミネーションフェスタは、橋北面白倶楽部の皆さんを中心にコロナ禍のなか、11月6日より延べ250人を超える方が準備に取り組み、12月18日飯田市長らを迎えて点灯式を行い、1月7日まで点灯しました。



12月18日は飯田市と明治大学学生を中心とした実行委員会による「春創てらす」が12時～16時まで行われ、仲ノ町通り・二本松界限は賑やかでした。

【右上 準備風景】

【右下 点灯式ワンショット】

【左 春草てらすの賑わい】



## 地域振興委員会管内研修行われる

地域振興委員会管内研修は17人が参加し令和3年11月28日（日）午後から行われました。研修先はひさかた和紙の里（飯田市下久堅）で、紙漉き体験、紙漉き事業及び施設の概要説明、下久堅地区まちづくり委員会との意見交換会を行いました。

### ●ひさかた和紙の里（紙漉き体験）

江戸時代後期より盛んに行われていた「紙漉き」を下久堅の伝統文化として位置付け「ひさかた和紙」を通して地域を学び、語り合い「和紙の里づくり」を目指して取り組んでいます。下久堅小学校ではトロアオイ、楮（コウゾ）など年間を通して作業しています。その集大成として自分で漉いた紙で卒業証書を作ります。



【紙漉きの説明をお聞きしました】



【紙漉き体験】

編集 (5班)	気賀沢公彦 (伝馬町1)	吉沢 秀明 (伝馬町2)	鬼頭 実 (上馬場町)	中島 謙司 (下馬場町)
---------	-----------------	-----------------	----------------	-----------------